

カンヌ国際映画祭
監督週間プレミア上映
『不安な体』

アルスエレクトロニカ
コンピュータアニメーション部門
優秀賞『不安な体』

ベルリン国際映画祭
短編部門特別表彰
『半島の鳥』

オタワ国際アニメーション
映画祭短編部門グランプリ
『半島の鳥』

オタワ国際アニメーション映画祭
最優秀ノンナラティブ作品
『不安な体』

グアアナフト映画祭
グランプリ
『I'm Late』

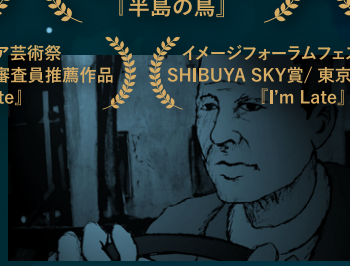
文化庁メディア芸術祭
アニメーション部門 審査員推薦作品
『I'm Late』

イメージフォーラムフェスティバル
SHIBUYA SKY賞/ 東京会場観客賞
『I'm Late』

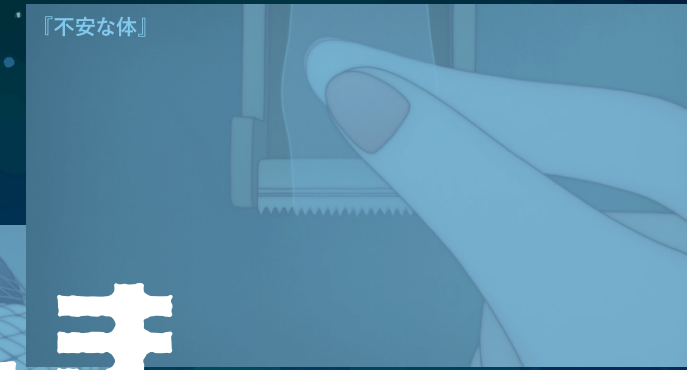
ファンターシュ
国際アニメーション映画祭
ベストフィルム『半島の鳥』



『コントロール・ユア・エモーション』



『不安な体』



指先から宇宙まで

素晴らしき

短編

アニメーション

の世界

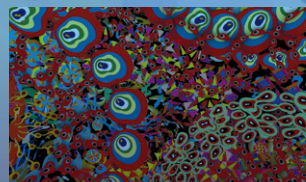
『I'm Late』



『半島の鳥』



『ETERNITY』



いま世界で輝かしい 評価を受ける、 珠玉のアニメーション がここに集結。

カンヌ映画祭監督週間でプレミア上映後10を超える国際賞を受賞する水尻自子『不安な体』、ベルリン映画祭短編部門特別表彰やオタワ国際アニメーション映画祭グランプリなどそのユニークで奇妙な世界観が世界を席巻する和田淳『半島の鳥』、カラフルでポップな作風で熱狂的なファンを抱える冠木佐和子による生理をめぐるアニメーション・ドキュメンタリー『I'm Late』、さらには映像と音楽のシンクロが気持ちいいノンナラティブ・アニメーションで評価を受ける水江未来による超大作『ETERNITY』はこの上映にて世界初公開。個人制作で2時間半に及ぶ大長編『コンシューミング・スピリッツ』を完成させたアメリカの鬼オクリス・サリバンの新作長編『The Orbit of Minor Satellites』からの「先行短編」として、『コントロール・ユア・エモーション』も特別に併映。短編アニメーションは巨大なる小宇宙であることを体感できる、5作品60分。魂を震わす作品集をスクリーンでご堪能ください。

上映順 ▶ 1.『コントロール・ユア・エモーション』/ 2.『不安な体』
3.『I'm Late』/ 4.『半島の鳥』/ 5.『ETERNITY』

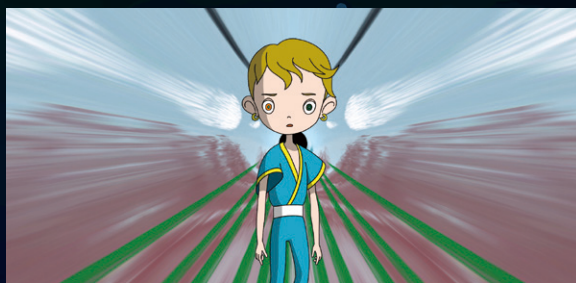


『コントロール・ユア・エモーション』 **ワールドプレミア上映!**
(『The Orbit of Minor Satellites』より)

アメリカの鬼オクリス・サリバンが10年近くの期間をかけて準備中の最新長編『The Orbit of Minor Satellites (原題)』。完成後にニューディアーが日本配給予定の本作から、冒頭の一章を短編アニメーションとして特別上映。教育映画を模した構成で、悲劇的な事故にあった女性の深い悲しみと闇の感情が、やわらかく、ときにユーモラスに、しかし無慈悲に語られていく。



監督
クリス・サリバン
2022年/7分09秒



『ETERNITY』 **ワールドプレミア上映!**

目が覚めた少年の瞳に映るのは、永遠の姿。(音楽: トクマルシューゴ)



監督
水江未来
2022年/21分00秒



ニューディアー製作 短編作品集



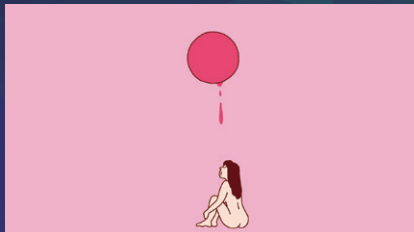
『不安な体』



何かを感じて不安になり、不安だから何かを感じていたくなる身体。セロテープを指で引っ張って切る。そこから身体は何を感じるだろう。質感、形、伝わる感触、あらゆる連想が境界なく呼び起こされ混ざり合っていく。そしてまた不安になる、繊細で健やかな私たちの身体。(音楽: 本田ゆか)



監督 水尻自子
2021年/5分47秒



『I'm Late』



監督
冠木佐和子
2022年/
10分36秒

あなた又はあなたのパートナーの生理が遅れたり、来なかったりしたことはありませんか? (音楽・サウンドデザイン: hikariko)



『半島の鳥』



監督 和田淳
2022年/16分08秒

ある半島の、ある村で昔から続いている子どもが大人になるための通過儀礼。その儀式本番に向け、少年たちは決められた舞を一生懸命練習している。少年にしか見えない鳥がいる。その少年もいつか鳥が見えなくなる。好意なのか、憧れなのか、嫉妬なのか。本当の気持ちは自分でもわからないけれど、少女はずっと少年のことを追いかける。(音響ディレクター: 滝野ますみ/作曲: 足立美緒)

指先から宇宙まで **素晴らしい短編アニメーションの世界**

60分/DCP/カラー/5.1ch 配給・宣伝=ニューディアー/宣伝協力=植田さやか

2022年12月、
ユーロスペースほかにて公開!

渋谷・Bunkamura 前交差点左折
ユーロスペース
EUROSPACE

03(3461)0211 www.eurospace.co.jp

